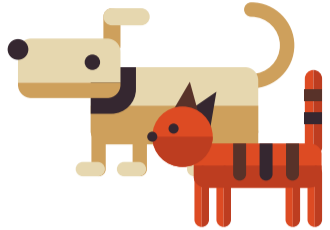


わんにゃお

Wan! Nyao! Press



通信

vol.5 2021.秋



高齢ペットを飼う、シニアのあなたへ!

～臨床獣医師から7つのアドバイス～

特集

若いうちに若いペットを飼っているとそれほど手がかからないし困ったこともありません。しかし、飼い主もペットもともに年を重ね、高齢になってくると途端に飼育が困難になることがあります。今回は私がこれまで出会ってきた、高齢のペットと高齢の飼い主に実際に起こった困った事例をいくつかご紹介していこうと思います。これからペットを飼おうと思っている方、飼っているペットが数年後に高齢期を迎える方はぜひ今から準備をしておきましょう。

①体力が落ちて、お世話が出来るペットを

ペットを飼い始める時、その大きさに気を付けていますか？たとえば高齢期にゴールデンレトリバーなどの大型犬を飼い始めた場合、しっかりしつけをしないと散歩で強く引っ張られて大きなケガをすることになるかもしれません。また、ペットが高齢になって歩けなくなった時、抱っこして運ぶことはできるでしょうか？

②飼い始めが肝心

子犬の頃に甘く育ててしまって、愛犬の方が強くなっていませんか？飼い主が元気な頃は力でなんとかなっていたことが高齢になって愛犬に勝てなくなり、気に入らないことがある度に咬まれて困っている飼い主さんもいらっしゃいます。お互い良い

関係を保つためにも子犬の頃からしつけをしておきましょう。

③将来を見越した貯えを

高齢になったペットが病気になった時、しっかり治療してあげられるだけの貯えはありますか？比較的多い事例ですが、飼い主さんが年金生活者で治療費が払えないため、助けられることも助けられないということが珍しくありません。ペットを飼うからにはある程度の高額出費も覚悟しておきましょう。

④クルマの免許を返納したら…

犬猫を飼い始めた頃は元気だった飼い主さんたちも10年も経てば車の運転が難しい年齢になってくるかもしれません。車の免許を返納したため、受診やトリミングのお迎えができなくなったという方も少なくないのです。最近ではタクシーも利用できるようになっていますが、度々利用すると費用が高くなります。そんな時のために、送迎してくれる方を見つけておきましょう。家族がいなければ親戚や知人、友人などに当たってみるのがおすすめです。

ただ、近い人だからこそのいろいろ頼みづらいということもあると思いますので、そんな時は送迎サービスが利用できるかもしれません。例えば、当院ではペットシッターさんに送迎をお願いしています。ペットの扱いは手慣れているので、送り迎えだけ

であればお任せしても費用はタクシーより安く済みますし、安心ですよ。注意点としては、人を送迎すると違法タクシーになってしまうのでペットだけの送り迎えにしておきましょう。

⑤人に任せられるところは任せて

シニア期のご夫婦が直面する問題に人手の問題があります。今までは2人で対処できていた、爪切りやシャンプー、投薬や皮下点滴などが独居生活になってしまうと途端に難しくなります。ペットと配偶者、両方の介護が必要になってしまうケースもあります。

これらを一人で抱えようとするとも本人もペットもつらくなってしまいますので、人に任せられるところは任せていきましょう。ある程度、「ここまでしかできない」と割り切って考えることも必要になるかもしれません。

⑥散歩だって無理せずに

飼い主が高齢になってくると普段できていた散歩も難しくなるかもしれません。「昔は毎日連れて行ってやれていたけど、今は足が痛くて散歩に行けない」と言われる方も珍しくありません。

散歩はした方が良いでしょう、必ずしも必要なものではありません。無理をして連れていくことはありませんが、どうしてもペットのストレスが心配な方はたまにペットシッターさんに手伝ってもらおうといいでしょう。

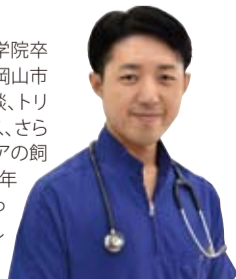
⑦最悪の事態を想定して…

高齢になって自分のことができなくなった場合や病気になって入院が必要になった時、飼っているペットをどうするか決めていますか？高齢者向け施設や病院を勧められてもペットのことが心配で、自宅から離れられないというケースもあります。また、亡くなった飼い主の横でペットが餓死しているのが見つかったなんてお話を聞きます。最悪の事態にならないよう、安心して預けられる先を見つけておきましょう。

いかがでしょうか？これらの問題は予め準備しておかないと対処できないことがほとんどです。まだシニア期でない方も、長寿化するペットの将来を考えて、今から準備を進めておくことが大切です。

獣医師・亀森直さん

(かめもり・なお)岡山市生まれ。山口大学大学院卒業(獣医学博士)、2009年12月、生まれ育った岡山市でノエルペットクリニックを開業。しつけ相談、トリミング、ペットホテルといった医療外サービス、さらには往診、送迎、ペットシッターといったシニアの飼い主を意識した多彩なサービスを展開。2017年6月、岡山市北区間屋町に高齢の方も猫といっしょに暮らしてほしいという願いから里親探し型猫カフェ「ブルーキャットカフェ」を開業。



■ノエルペットクリニック

〒700-0975 岡山市北区今3-23-2 TEL.086-250-2252
URL: <http://noelpet.com/annai/%E2%86%92http://noelpet.com/>

■ブルーキャットカフェ

〒700-0977 岡山市北区間屋町13-104 TEL.086-236-7155
URL: <https://bcc.noelpet.com/>